

# 熱中症対策について

屋島少年自然の家



気温の高い日が続くと、熱中症により体調を崩しやすくなります。当施設も事故防止のため、水分補給などの対策を講じていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力のほどよろしく申し上げます。

## ★ 当所職員が指導を行う場合の対策について

### ① カッター活動

- ・ 熱中症対策として、帽子を必ず着用してください。
- ・ タオルは、手に持たず首にかけて乗船するようになります。
- ・ 乗船中の水分補給が必要ですので、必ず1人あたり、5~10月は2本、それ以外は1本のペットボトル飲料(注文品)を保管用かごにまとめて船尾に保管し、途中休憩の際に配り、水分補給をしたのち集めて活動を再開します。

### ② いかだ活動

- ・ 熱中症対策として、帽子を必ず着用してください。
- ・ 水筒又はペットボトル飲料(注文品)を必ず準備してください。活動中は各自で水分補給をしてください。水筒・ペットボトルを置く場所は、職員が指示をしますその場所に置いてから集合してください。
- ・ 熱中症対策のため1人あたり、4、5月は1~2本、6~9月は3~4本のペットボトル飲料を注文してください。

### ③ 釣り

- ・ 熱中症対策として、帽子を必ず着用してください。
- ・ 水筒又はペットボトル飲料(注文品)を持参してください。活動中は持って歩き各自で水分補給を行ってください。

☆ ①②③WBGT31℃以上の場合、原則活動ができません。

### ④ 焼き板

- ・ 水筒又はペットボトル飲料(注文品)を持参してください。
- ・ 水分補給は、指示しませんので、活動中に各自で行ってください。

### ⑤ 野外炊事

- ・ 水筒又はペットボトル飲料(注文品)を持参してください。活動場所(かまど・調理場など)に持っていきます。
- ・ 水分補給は、指示しませんので活動中に各自で行ってください。
- ・ かまどにある水道は飲料用ではありませんので、飲まないようにしてください。

## ★ 当所職員が指導を行わない場合の対策について

- ・ 各自の体調に応じて自由に水分がとれるように配慮してあげてください。
- ・ 指導者室の冷蔵庫の保冷剤は、ご自由にお使いください。使用後は必ず冷凍室にお返してください。
- ・ 必要なものがありましたら、遠慮なくご相談ください。

